

郁文館の日本一への取り組み

SDGs教育



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界をよりよくするための17の目標



あなたが社会の中心となり活躍する20~30年後の世界・社会では、SDGsに全く関わりのない企業や仕事は存在しないでしょう。SDGsを学ぶことは「生きる力を育むこと」。そしてSDGs教育とは「未来の地球人を創る教育」であると考えています。

SDGs教育日本一に向けて

郁文館夢学園は「SDGs教育日本一」を目指しており、その日本一の定義を右記の4つとしています。

- 01 日本で一番、生徒がSDGsを学び、体感できる環境が提供できていること
- 02 日本で一番、教職員がSDGsを意識し、体現できる制度及び職場環境があること
- 03 日本で一番、地球環境にやさしい学校運営ができていること
- 04 日本で一番、SDGsに関心と知識を持ち、自ら行動に移すことができる人材を輩出する中学・高校であること

郁文館の様々な取り組み

SDGsコーナーの設置

校舎内の各所に「環境」「健康・福祉」など、SDGsの目標をテーマ別にまとめた展示ブースを設置しています。



SDGs weekの実施

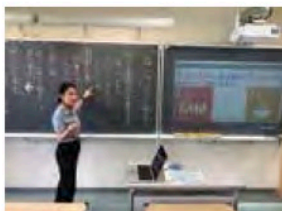
定期的に行われるSDGsweekでは、学食でSDGsに関連したメニューが提供されます。



大豆ミートハンバーグ

すべての学びをSDGsに

郁文館では、各教科の授業内容をSDGs各項目と関連づけて学べるようにシラバスを作成しています。



風車の方で「RE100」達成

郁文館の校舎は、100%風車の再生可能エネルギーで運営されています。



秋田県にかほ市
夢風車「風民」

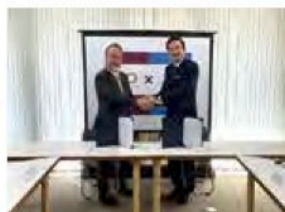
「SAGE JAPAN CUP 2023」優勝

高校生の社会貢献プロジェクト提案「SAGE JAPAN CUP」で、「生理の貧困」をテーマに、途上国の女性向けに再利用可能な布ナプキンを考案。



SDGs 高大連携

学園内に設立されたSDGs推進部が、より充実したSDGs教育の実践を目指し、外部団体とのパートナーシップを推進しています。



養蜂プロジェクト

学校の屋上農園に養蜂箱を設置。人間と自然の共生を学ぶことを目的に、生徒たちと採蜜を行っています。



SDGs食育活動

有機牧草のみを食べ育った牛のミルクから作られた「グラスフェッドアイス」を販売しており、食を通してSDGsに触れることができます。



SDGs海外研修プログラム

Topic 01



カンボジアプログラム (希望参加制)

本学園では、毎年カンボジアでの活動を行い、異文化交流を通して、労働と雇用、歴史、文化、教育などを体感し多くのことを学んでいます。また、文具や使わなくなったTシャツなどの衣類をカンボジア訪問の際に、孤児院の子どもたちに贈ったり、校内にある自動販売機の売上金の一部や、募金の寄付などといったボランティア活動も生徒たち自ら積極的に行っています。



Topic 02



バングラデシュプログラム (希望参加制)

異文化理解を深めるため、バングラデシュにある姉妹校NDMSC®と交流活動を行っています。現地の生徒と共に学ぶ中で、学ぶことに対する姿勢、生きることや生活していくことの価値観など、世界を五感を通して学んでいます。

※ NDMSC：ナヤンクル ドリーム モデル スクール & カレッジ

